

What to take

on a GREAT WALK



安全かつ快適にグレートウォークを楽しむためには適切な装備計画が必須です。

グレートウォークスシーズン用 携行品参考ガイド

個人装備

- リュックサック (40-60 リットル 中~大容量用)
- 防水パックライナー (リュックサック用防水ライナー)
- 寝袋 (3-4 シーズン用)
- 救急用品 (虫よけ、日焼け止め、靴擦れ防止アイテム、スズメバチ用抗ヒスタミン剤などの常備薬)
- サバイバルキット (エマージェンシー用ブランケット、笛、筆記用具、高カロリースナック)
- 季節とコース状況に合わせた安全装備(例:地図、コンパス、潮汐表)
- 水筒(1-2 リットル)

こまめな水分補給をお勧めします。

- 食器(ナイフ、フォーク、スプーン、皿、コップ、鍋、食器洗い、布巾)
- マッチまたはライター(防水ケースに保管したもの)
- 洗面用具

湖、川での石鹼の使用はお控えください。

- ヘッドライト又は懐中電灯、予備電池
- ゴミ袋

すべてのゴミはお持ち帰りください。

- 小屋のチケット、身分証明書
- 携帯用コンロと燃料*
- ロウソク*
- トイレtpーパー*

オプション

- カメラ
- 耳栓 (寝室は相部屋です。)

*印はラクウラトラック、レイクワイカレモアナ、アベルタスマンコーストラック、ヒーフィートラック(ブラウンハットとゴーランドダウンズハット)のみに適用します。これらの山小屋にはガスコンロ、照明、トイレtpーパーはございません。

服装

山小屋泊の登山では少なくとも登山用の服1組と就寝用の乾いた服1組が必要です。

- ハイキングブーツ(履きなれているもの)
- 靴下(ウールもしくは化繊)
- 短パン(速乾性のもの)
- シャツ(ウールもしくは化繊)
- 下着(ウールもしくは化繊)
- 中間着(ウールもしくはフリース)
- レインウェア上下(防水性、防風性に優れたもの。レインジャケットはフードのついたもの。)
- 帽子、手袋 (防寒性に優れたもの)
- 日よけ用帽子、サングラス
- 予備の靴下、下着、シャツ/フリース

食料

登山中は食料を購入できる場所はありません。

食料は軽量で簡単に調理できるもの、かつ高カロリーなものをお勧めします。

例:

朝食 (シリアル、オートミール、硬いパン、はちみつ、スプレッドなど)

昼食 (クラッカー、ビスケット、サラミ、チーズ、ジャム、フルーツなど)

夕食 (インスタントスープ、パスタ、米、乾燥野菜・フルーツ、チーズ、フリーズドライフード)

その他に水、行動食、ビスケット、コーヒー・紅茶、そして延泊になった場合に備えた非常食も必要です。



Department of
Conservation
Te Papa Atawhai

装備オプション

- スパッツ
- 軽量サンダル(山小屋の中で履けるもの)

コースタルトラックまたはリバージャーニーへ行かれる方

- 水着
- サンダルまたはアクアシューズ(水の中で歩けるもの)

注意:山小屋では一度濡れた衣類などを乾かすことができません。綿製のジーンズ、Tシャツ、下着は適していません。

キャンプをされる方

- テント
- グランドシート
- 携帯用コンロと燃料

注意:ミルフォードトラックでのキャンプは許可されていません。

ファンガヌイリジャーニーへ行かれる方への追加装備

- ライフジャケット
- カヤックもしくはカナディアンカヌー
- パドル (予備のパドルも必要です。)
- 食料、乾いた衣類、その他私物をいれる為のプラスチック製ドラム型容器(もしくはそれに相当した防水容器)
- 防水バッグ
- ニュージーランドカヌー協会出版 ファンガヌイリバーガイド (オプション)

上記の追加装備は現地会社でパッケージとしてレンタルすることが可能です。

予約と詳細について

グレートウォークスウェブサイトもしくは最寄りのDOC(環境保全省)ビジターセンターにお問い合わせください。

フリーコール: 0800 NZ GREATWALKS
(0800 694 732)

Eメール: greatwalks@doc.govt.nz

オンライン予約: greatwalks.co.nz

! グレートウォークスシーズンと登山装備について

トンガリロノーザンサーキット、ミルフォードトラック、ルートバーントラックそしてファンガヌイジャーニーは**安全のため冬季期間はグレートウォークス/初心者向けハイキングコースとしては運営されていません**。(冬季期間については毎年変更します。)グレートウォークスシーズン外にこれらのトラックを歩かれる方は追加の装備が必須になります。詳しくは www.doc.govt.nz/greatwalks_winter をご覧ください。

アウトドア安全規則に従いましょう:

1. 計画を立てる。
2. 計画を誰かに伝えておく。
3. 天候に注意する。
4. 自分の限界を知る。
5. 十分な物資を携行する。

計画を誰かに伝えておく

行き先や計画の詳細を誰かに説明しておき、予定通りに戻らなかった場合の対応を依頼しておきましょう。アウトドアインテンション(登山届)の仕組みについては、www.adventuresmart.org.nz をご覧ください。

